

令和5年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
23	5/1	【図書館の運営方法について】 ・図書館で予約した本を旭川駅や大きな病院で貸出し、返却できるシステムをつくってはどうか。	中央図書館	参考受領	・ポスト設置、資料回送委託料などの費用や、館外物品の管理などの課題から直ちに実施することは困難ですので、御理解くださいますようお願いいたします。
24	5/15	【交通安全意識向上の取組について】 ・街路樹の切り株を地蔵や子どもなどに彫刻し、安全運転の意識向上に生かしてはどうか。	土木事業所	参考受領	・現在道路に残っている切株は、枯木を伐採したものや、災害時に幹折れしたものの残りなどとなっており、耐久性に問題があることが多いことから、順次撤去を行い、撤去後は必要に応じて補植を行っているところですが、街路樹の切株について現地を確認したところ、経過年数と乾湿によるひび割れや欠損、腐れが見られ、径の細いものが多く、耐久性を有し彫刻が可能なものを確認することができませんでした。 御意見にありますように交通安全の意義の高揚は、道路管理者として重要であると認識しており、今後とも、皆様の御意見を伺いながら、交通の安全に留意した道路の維持管理に努めてまいります。
			交通防犯課	参考受領	・本市では、交通事故防止に向け、市民の交通安全意識の高揚を図るため、警察をはじめ関係機関・団体や地域の方々と連携・協力した、交通安全に関わる様々な啓発活動や交通安全教室を継続して実施しております。 今後も、交通安全の意識を高めるとともに交通事故防止のため、様々な機会や手法を通じ、交通ルールの遵守や交通マナーの啓発に努めてまいりますので、引き続き、本市の交通安全の推進に御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。
25	5/17	【旭川駅裏での遊園地運営について】 ・子どもたちのために旭川駅裏に遊園地をつくってほしい。	地域振興課	参考受領	・JR旭川駅南側・神楽地区（忠別川右左岸）は主に河川敷地であり、道内の事例を見ると、遊園地立地には、1万㎡以上の面積が必要となります。 また、ジェットコースターの総工費は規模によりますが数億～10数億円、その他、観覧車やメリーゴーラウンド等遊具の建設費や運営費、点検等の維持管理費も含めると相当の費用が必要なことなどから、現時点では旭川駅裏での遊園地の立地は困難です。
26	5/18	【旭川マラソンの活性化について】 ・旭川の特徴を活かし、川と橋、公園を走り尽くすコースづくりを行うなど、旭川マラソンが全国的な人気イベントとなるような企画を行ってはどうか。	スポーツ課	検討中	・令和6年から大会の魅力向上のため、コースの見直しを含む大幅なリニューアル準備を進めております。また、フルマラソン化に向けても検討しております。

令和5年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
27	5/26	【道の駅の発展について】 ・旭川産の野菜や地元のお菓子を取り扱うなど、活気ある魅力的な道の駅をつくってほしい。 また、道の駅の一角で生活に困難を抱える方や学生などに、賞味期限間近のパンを安価で販売してもらってはどうか。	経済交流課	参考受領	・頂いた御意見を道の駅「あさひかわ」の設置者である一般財団法人道北地域旭川地場産業振興センター等とも共有し、より訪れたいとする道の駅を目指して取り組みたいと考えております。
			土木総務課	検討中	・現在、新たな道の駅について検討しており、新たな施設を設ける場合、既存の道の駅「あさひかわ」とのコンセプト等の差別化などを図り、地域の魅力や地場産品など、様々な情報を発信し、地域づくりの拠点となる機能を備えた、旭川らしい新たな魅力を持つ施設としていくことが必要と考えており、今年度はアンケート調査によるニーズ把握などを行うこととしております。 御提案にある「活気のある道の駅」を目指すことは、新たな道の駅の重要な要素であり、今後の検討に生かしてまいります。
28	5/29	【中央図書館の子どもスペースについて】 ・子ども用と大人用のスペースを分離し、子連れでも他の利用者に気兼ねなく利用できるようにしてほしい。	中央図書館	参考受領	・中央図書館の児童コーナーには「おはなしのへや」という部屋があり、新型コロナウイルス感染症対策により閉鎖していましたが、令和5年7月より利用を再開しております。 おはなしのへやについては、現在週3回、絵本の読み聞かせや手遊びなど、子どもと親が一緒になって楽しめるおたのしみ会に利用していますが、その他の時間は親による読み聞かせなど自由に利用することができますので、今後「おはなしのへや」の利用について周知してまいります。 また、アイデアどおりの改善をするには施設の大幅な改修が必要となるため、今後子ども向けに特化した施設やスペースの情報の収集などに努めてまいります。
29	6/10	【道の駅について】 ・道の駅を魅力ある場所にしてほしい。	経済交流課	参考受領	・頂いた御意見を道の駅「あさひかわ」の設置者である一般財団法人道北地域旭川地場産業振興センター等とも共有し、来訪者の満足度が高い、より訪れたいとする道の駅を目指して取り組みたいと考えております。
			土木総務課	検討中	・現在、新たな道の駅について検討しており、新たな施設を設ける場合、既存の道の駅「あさひかわ」とのコンセプト等の差別化などを図り、地域の魅力や地場産品など、様々な情報を発信し、地域づくりの拠点となる機能を備えた、旭川らしい新たな魅力を持つ施設としていくことが必要と考えております。 また、設置場所につきましても、市民や観光客が利用しやすいよう国道などの幹線道路に面した場所や、十分な容量の駐車場が確保できる場所の選定が基本になると考えており、今年度はアンケート調査によるニーズ把握などを行うこととしております。 御提案にある「期待に応える道の駅」を目指すことは、新たな道の駅の重要な要素でありますので、今後の検討に生かしてまいります。

令和5年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
30	6/13	【子育て世帯への支援について】 ・子育て支援の拡充策として、現物支給やおむつ等に使えるクーポンを発行してはどうか。	子育て支援課	一部実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から実施している「出産・子育て応援推進事業」では、妊娠の届出をされた方に「出産応援ギフト」として5万円、出産後の新生児の養育者に「子育て応援ギフト」として5万円の、あわせて10万円を支給しており、これは、おむつ等の出産・子育て用品の購入にもお使いいただくことを想定しているものです。 ・また、子育て支援対策を前面に打ち出すことで、人口動態に好影響を及ぼしている他市の事例なども承知しているところであり、「子育てしやすいまち」の実現に向けて、他市町村との差別化も踏まえながら、本市ならではの取組を検討してまいります。
31	6/21	【高齢者のゴミ分別免除について】 ・ゴミの分別が困難な高齢者のために、分別免除の方法を検討してはどうか。	クリーンセンター	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみステーション等の違反ごみについては、クリーンセンターの清掃指導員が回収・調査し、排出者を特定できた場合には、訪問・指導を行っておりますが、認知症等により適正排出が困難な場合については、家族や地域包括支援センター、町内会、民生委員等と連携を取りながら、改善に向けた働きかけをしております。 ・御意見にあります分別免除シールについてですが、平成8年の「5分別実施」の際、特例排出制度として、高齢者等の分別困難な方を対象に、シールを貼った混合ごみを「燃やせないごみ」の日に排出する方法を実施しましたが、ヘルパーの援助日が「燃やせないごみ」の排出日以外だった場合など、前日や数日前に混合ごみが排出されることで、猫やカラス等によるごみ散乱等のトラブルが発生した経過があります。 ・そのため、分別困難者のごみ出しについては、特例排出制度の趣旨を生かしつつ、分別も徹底するよう、平成15年度から「ふれあい収集」を実施し、自らごみステーションまで排出することが困難で、他の方の協力を得ることができないひとり暮らしの高齢者や障がいのある方を対象に、クリーンセンターが週一回、ごみの戸別収集と安否確認等を行っております。 ・高齢者のごみ出しについては、周囲が見守り、手助けすることが重要であり、今後も居宅介護支援事業所や訪問介護事業所等と連携しながら、高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていくための一助として、「ふれあい収集」を継続してまいります。
32	6/30	【AIチャット導入による問合せ対応について】 ・問合せに対するAIチャットを導入し、的確な対応、人件費削減につなげてはどうか。	行政改革課	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・御提案のありましたチャット方式の導入につきまして、本市においては、今年度AIチャットボットの構築を進めており、令和5年10月にリリースしました。 ・当該チャットボットは、24時間365日文字による問合せ対応が可能となるほか、AI技術を組み込むことで最適な回答を導き出すことができるものであり、これを活用することで市民の皆さまからの問合せに対し、明快な回答が可能となると考えております。

令和5年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
33	5/15	【嵐山と旧東海大学を結ぶロープウェイの建設について】 ・観光スポットとして嵐山と旧東海大学を結ぶロープウェイを建設し、夜景を楽しめるカフェレストランや、お土産売り場などを併設してはどうか。 ・優佳良織工芸館からロープウェイ乗り場までの道をつくり、景色を眺められるようにしてはどうか。	観光課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・御意見のありましたロープウェイ設備やカフェレストラン等施設の建設や道路整備につきましては、観光客の誘客につながる取組であるとは考えられますが、近隣住民の理解や店舗の運営などについて民間企業の協力を得る必要があるなど、大きな課題もあります。また、整備にあたっては多額の費用が想定されることから、その投資に見合う魅力のある観光地となり得るのか検討する必要があります。 ・そのため、今のところ観光地として整備する予定はありませんが、いただいた御意見を踏まえながら本市の魅力を高める観光コンテンツづくりに取り組んでまいります。
			政策調整課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・御意見にもありますように、旧東海大学旭川キャンパスにつきましては、市内を一望でき、夜景も楽しめるロケーションを有する魅力的な場所であることを踏まえ、今年度、キャンプを核とした複合イベントを実証的に実施し、ニーズ調査のほか、具体的な活用に向けて必要な整備の内容等を確認し有効活用につなげたいと考えております。 ・また、優佳良織工芸館等3館につきましても、観光や文化の貴重な資源であると認識しており、現在は、昨年2月に売却が決定して以降、取得された事業者と3館を含むエリアの活用に向け協議を行っているところです。 ・嵐山を含めていずれの場所も豊富な自然や魅力的な風景・施設などを有していることから、当該地域一帯が圏域の観光や文化の振興に資する更に魅力的な場所となることを目指して、いただいた御意見も踏まえながら検討したいと考えております。
34	5/11	【高校生から大人を対象とした陸上教室の開設について】 ・高校生から大人が気軽に参加できる陸上教室を開設してほしい。	スポーツ課	検討開始	<ul style="list-style-type: none"> ・現在市内では、高校生以上の方向けの陸上教室は行われておりませんが、道北陸上競技協会と協議し、来年度以降の開催について協会で検討していただくこととなりました。 役員会や理事会で検討することとなりますので、開設時期は来年度以降になる見通しです。
35	5/12	【常磐公園への体育複合施設建設について】 ・常磐公園に体育複合施設を新設し、国際大会の誘致や、スポーツ関係の宿泊施設、イベント会場として利用してはどうか。	スポーツ課	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・体育複合施設の新設につきましては、現在、リアルター夢りんご体育館や大雪アリーナなどの既存体育施設の老朽化状況や、東光スポーツ公園整備に加え、現在進めております花咲スポーツ公園の再整備などの議論も踏まえて、今後の体育施設の在り方を検討してまいります。
36	5/15	【観光スポットの整備について】 ・市内の大きな寺院や神社を神社仏閣巡りの観光スポットとして整備してはどうか。 ・廃業した銭湯を公衆浴場として外国人観光客向けの観光スポットとして活用してはどうか。	観光課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・神社仏閣についてはそれぞれの宗教法人が管理運営しており、一般には参拝や宗教行事への参加のために訪れる方のために開かれている施設です。それらの施設を観光スポットとして整備することは施設を本来の目的で利用する方にも影響することであり、本市が主導する形での実施は困難であると考えます。 ・民間の施設を取得し、観光スポットとして運営することは、取得にかかる費用のみならず整備や修繕などに多額の費用がかかることが見込まれることから、その費用に見合うだけの魅力を有した施設になるかを検討する必要があります。現状では廃業した温浴施設を市で観光施設として整備する予定はありませんが、いただいた御意見を踏まえて本市の魅力を高める観光コンテンツづくりに取り組んでまいります。

令和5年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
37	5/15	【神居古潭のSLの塗装整備について】 ・神居古潭にある希少な蒸気機関車の塗装整備をしてほしい。	博物館	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・神居古潭に展示している蒸気機関車につきましては、多額の費用を要することや、担い手が不足していることなどから、メンテナンスが十分にはできていない状況です。 ・塗装を含め、補修や維持管理の手法について、検討しているところであり、展示状況の改善に努めてまいります。
		【バス停の整備について】 ・古いバス停をリニューアルしてほしい。	都市計画課	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停はバス事業者が所有し維持管理する施設です。そのため、バス停の損傷状況などを調べながら、バス利用に支障を与えるような場合には修繕のお願いをします。また、御提案にあるようなアイデアにより更に利用が促進されるよう、バス会社と協議してまいります。
		【eスポーツ振興、ゲームキャラクターとのコラボレーションについて】 ・人気ゲームの招致、ゲームキャラクターと旭川のコラボレーションを展開してほしい。	経済交流課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、ICTパークでは、太鼓の達人やVALORANT、Shadowvers等を使用した各種大会を実施しております。人気のあるゲームをより多く取り扱いたいと考えておりますが、多額の使用料がかかるものや使用が許可されていないものもあり、難しい状況にあります。 ・また、旭川市をeスポーツのまちとして周知するには、ゲームキャラクターなどとのコラボレーションは効果的なものと考えますが、実施に当たっては、経費面だけでなく、ゲーム会社の意向等も考慮する必要があります。 ・頂戴した御意見も参考にしながら、更なるeスポーツの振興やICTパークの魅力向上に向けた取組を進めてまいります。
38	5/16	【嵐山展望台の整備について】 ・嵐山展望台の木々をせん定し、眺望を良くしてほしい。	公園みどり課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・嵐山公園の展望台周辺は森林法によって定められた保安林に指定されており、森林が持つ公益的機能に重点が置かれているため、せん定を行う場合は北海道の許可が必要になります。 ・展望台周辺では、令和3年度に北海道の許可を得てせん定作業を行いました。その際、眺望を阻害していた樹枝をせん定し、展望台デッキからの眺望を確保しております。しかし、展望台デッキを降りた場所からの眺望につきましては、許可制限により最小限のせん定しか行えないことから、十分な眺望の確保は難しい状況です。 今後も、樹木の成長に応じて北海道と協議を行いながら、展望台デッキからの眺望確保に努めてまいりたいと考えております。
		【ミニバスの運行について】 ・交通の便が悪い地域にミニバスを運行してほしい。	都市計画課	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・利用が少なく路線バスを定期運行することができない地域では、デマンド型の小型車両の運行による対応も想定されますが、採算面での課題のほか、現在バス事業者では、運転手不足により新規の路線を設定することが難しい状況にあります。 ・また、自動運転による無人バス運行の実証実験なども他都市では行われていますが、まだ、本格的な運行までには至っていない段階です。 ・郊外部の路線バスが運行されている地域においても、利用者減少などのため運行便数が減少し、今後の維持が難しい路線もある状況です。そのため、交通不便地域の対応やバス路線の維持に向け、バス事業者と協議を進めてまいります。

令和5年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
39	5/18	【ももクロ春の一大事の誘致について】 ・ももいろクローバーZが毎年行っているイベント「ももクロ春の一大事」を誘致してはどうか。	経済交流課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・当該イベントの実施は、ももいろクローバーZの持つ知名度や拡散力を借りながら旭川エリアのご当地グルメや特産品の紹介、地元企業や自治体とのコラボ商品開発などを行うことにより、道内のみならず全国の皆様へ広くPRをすることのできる貴重な機会であると認識しております。 ・本市が「ももクロ春の一大事」の会場として選定された際には、様々な名物グルメや各種工芸品など、当該イベントの盛り上げに寄与できる要素を有していると考えますが、主催者が求める条件を満たす会場がないことから、実施は困難です。
			地域振興課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・収容数については、上限下限はないとのことですが、過去の開催実績によりますと各日1～2万人の来場者が見込まれており、中心市街地にこの人数を収容できる市有地・市管理地はありません。 また、駅前広場は、搬入車両の重量制限(原則8t未満)があり、機材搬入用トラック(11t)の進入ができません。 以上のことから、中心市街地において、ももクロ春の一大事の誘致は現状では困難です。
40	5/26	【外国人の受け入れについて】 ・少子高齢化による人材不足対策として、外国人を市民として受け入れてはどうか。	経済総務課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化による人口減少や若年者等の市外への転出に伴い、労働人口が減少していることから、市では各種雇用施策に取り組むとともに、若年者の地元定着に向けた事業などを実施しているところです。 さらに、外国人労働者の雇用促進につきましては、不足する労働力を補う上で重要であることから、これまでに企業を対象とした外国人材の活用に係るセミナーを開催するなど、外国人労働者の受け入れに関する制度やノウハウ等の普及啓発に取り組んでおります。 ・外国人の受け入れにつきましては、在留資格等により雇用先の業種が限定されるなどの状況にありますが、現在、国において制度の見直しが行われていることから、今後とも国の動向なども注視しながら、企業向けセミナーの開催など、外国人材の活用に向けた支援を行い、外国人労働者の雇用に向けた環境づくりを進めてまいります。
			子育て支援課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度における本市の出生数は1,848件、人工妊娠中絶実施件数は715件であり、近年はいずれも減少傾向にあります。 ・人工妊娠中絶は、身体的または経済的な理由のほか、暴行や脅迫等による場合など様々な背景があることから、そうした状況にある方の困りごとや不安に寄り添い、出産を望む場合は、出産及びその後の子育てについてしっかりとサポートしていくことが必要であると考えます。 ・本市では、子ども総合相談センターやおやこ応援課において、妊娠・出産や子育てに関する相談に応じており、今後も引き続き適確な相談支援に努めてまいります。 (参考) 令和2年度 出生数：1,913件 人工妊娠中絶件数：739件 令和元年度 出生数：1,958件 人工妊娠中絶件数：848件

令和5年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
41	5/31	【ストリートカフェでの買物公園再開発について】 ・買物公園に観光客向けのストリートカフェをつくるのはどうか。	地域振興課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・買物公園を訪れた方が自由にくつろげ、安心して飲食などができる安らぎの空間を提供するため、旭川まちなかマネジメント協議会が所有するパラソルセットを配置し、管理は路面店舗の協力を得ながらオープンテラス事業を実施しております。 ・令和5年5月に設置した「買物公園のあり方検討会議」において、買物公園の利用価値を高めるための様々な検討を行うこととしており、今後も参加者の意見等を伺いながら、沿道店舗の路上利用のあり方等の活性化に向けた取組の充実を図るための検討を行います。
		【ラフティング観光について】 ・川のまち旭川ならではの川下り、ラフティングなどを行い、ラフティングの聖地を目指してはどうか。	観光課	実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人 大雪カムイミンタラDMOが中心となり、旭川駅南を流れる忠別川において、ラフティング等の商品開発を進めております。 いただいた御意見を参考に「川」というコンテンツの魅力を生かし、観光誘客に繋げたいと考えています。
		【常磐公園のライトアップ、イルミネーションについて】 ・常磐公園で木や千鳥ヶ池のライトアップを行い観光地化してはどうか。	公園みどり課	一部実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・冬期間、中心市街地において旭川まちあかり実行委員会による「あさひかわ街あかりイルミネーション」が実施されています。会場では約14万球のイルミネーションが輝き、美しい景観を創出しています。 ・こうした取組と連携し、常磐公園では、冬季にアイスキャンドルの点灯を行い、園路沿いに幻想的な光景を創出しているほか、北彩都ガーデンでも冬季にイルミネーションの点灯を行っております。 ・また、そのほかにも、旭山公園では桜の開花時期に合わせて、夜桜のライトアップを行っており、夜桜を見に訪れる多くの方で賑わっています。 今後もいただいた御意見を参考としながら、旭川の公園が観光スポットとなるよう、魅力の発信に努めてまいります。
42	5/31	【自転車を活用したまちづくりについて】 ・旭川駅周辺、常磐公園、道の駅などの公共施設へのアクセスを容易にするため、観光客や中高生、高齢者などの市民が30分単位で使えるレンタサイクルを導入してはどうか。	観光課	実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・現在本市では旭川観光物産情報センター(JR旭川駅構内)で電動自転車や冬季でも走行できるファットバイク等のレンタルを行い、観光地への移動やサイクリングを楽しみたい方など、多くの方々に御利用いただいているところです。 ・シェアサイクルにつきましては、導入するコストや設置場所の確保、自転車及び設置スポットの維持管理や冬季間の取り扱いなど、課題が多いことからすぐに導入することは難しいですが、自転車を活用した観光振興策について引き続き検討を進めます。

令和5年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
43	6/14	【キャンプ場でのたき火について】 ・キャンプ場でのたき火を許可してほしい。	公園みどり課	参考受領	<p>・旭川市の公園にあるキャンプ場は、スペースが限られており、狭い範囲の中でより多くの施設利用を促進する観点から区画割りがなく、隣接する利用者との間隔に余裕がありません。そのため、火の粉が飛んで隣のテントに穴が空いたり、小さなお子様火に接近してしまうなど、たき火の実施には周囲の環境に十分に注意する必要があり、利用者の安全性に関する課題が多くあります。</p> <p>・しかしながら、近年たき火がブームになっていることは認識しており、施設の指定管理者とともにキャンプ場利用者を中心にアンケート調査を実施し、たき火のニーズや要望、安全性に対する意見やアイデア等を確認するとともに諸課題の整理、検討を行ってまいります。</p>
			農政課	実施済	<p>・農政部農政課で所管している旭川市江丹別若者の郷グリーンパークキャンプ場では、芝生を傷めないように、たき火台及びたき火台シートを利用させていただくことを条件として、キャンプ場内でたき火をお楽しみいただけます。</p> <p>また、そのような道具をお持ちでない場合でも、キャンプ場内にあるファイヤーサークル内ではたき火をすることができます。</p> <p>なお、キャンプ場の利用料金は無料ですので、是非御来場ください。</p>
			農林整備課	参考受領	<p>・農政部農林整備課で所管している旭川市21世紀の森につきましては、農村と都市との交流を促進し、森林及び水辺空間における自然とのふれあいを通じて、利用者の皆様の心身の健康に寄与する施設として、これまで多くの方々に利用していただいているところですが、施設周辺が山々に囲まれていることや、指定管理者による夜間などの見回りが難しいこともあり、たき火により山火事を発生させてしまうおそれがあります。</p> <p>現在のところ、全ての施設で、たき火を可能にすることは困難であると考えており、利用者の皆様には御不便をおかけしますが、御理解くださいますようお願い申し上げます。</p>

令和5年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
44	6/21	【がん治療のアピアランスケアについて】 ・病気による外見の変化に対するアピアランス(外見)ケアにかかる費用を助成してはどうか。	健康推進課	検討開始	・がん治療のアピアランスケアにおけるウィッグ・胸部補正具等に係る費用助成については、治療を継続しながら社会生活を送る上で、重要な支援であると考えます。 本市の相談機関である市立旭川病院と連携を密にし、アピアランスケアの現状把握を行うとともに、他市の状況も参考にしながら、検討してまいります。
			地域医療連携課	参考受領	・市立旭川病院では、がん治療中の外見変化にお悩みの方の専門外来として、アピアランスケア外来を設置しており、ウィッグや爪ケア、乳がん手術後の下着相談等、患者様が周囲との人間関係を保ち、安心して社会の中で生活するために必要な支援を行っております。 そうした取組の中で、今後におきましてもアピアランスケア用品に係る情報提供を行いながら患者様の外見の悩みに応じた心のケアを行ってまいります。
45	6/23	【スカッシュの普及振興について】 ・エアースカッシュ体験などで、スカッシュの普及を行い、旭川をスカッシュの盛んなまちにしてはどうか。	スポーツ課	実施済	・多くの市民が集まるイベントである旭川ハーフマラソンでエアースカッシュ体験コーナーを設置しました。
46	7/25	【買物公園周辺のインスタ映えスポットをつくってほしい】 ・アンブレラスカイなど、買物公園にインスタ映えスポットをくってはどうか。 【まちなかに老若男女が楽しめる施設等をつくってほしい】 ・常設のチームラボ施設やImmersive Museum OSAKAのような屋内施設をつくってはどうか。	地域振興課	参考受領	・チームラボやイマーシブミュージアム等の展示については、民間事業者が集客見込みや採算性などを十分に検討する必要があります。 ・令和5年5月に設置した「買物公園のあり方検討会議」において、買物公園の利用価値を高めるための様々な検討を行うこととしており、今後も参加者の意見等を伺いながら、路上利用のあり方など活性化に向けた取組の充実を図る中で、SNSを活用した情報発信などについても検討してまいります。
			経済交流課	参考受領	・平和通買物公園から旭川駅前にかけては、ゆっくりと歩きながら買物を楽しんだり、スペースを活用した様々なイベントが開催され、人々の憩いの空間となっています。 とりわけ買物公園については、昭和47年に全国初の恒久的な歩行者専用道路として整備された経緯から今なお本市を象徴するスポットとなっており、そのあり方については今回のように様々な意見が寄せられているところです。 ・今回御意見のありました施設等は民間事業者が設置運営するものであり、集客の見込みや採算性など各事業者が検討するものです。 ・このような中、市民や旭川平和通商店街振興組合など関係各所の意見等を聞くことはもちろんのこと、今年度設置した「買物公園のあり方」検討会議も活用しながら、より市民に愛される魅力的な空間とするための方策を検討してまいります。